

平成29年（フ）第2020号 破産者 株式会社てるみくらぶ
平成29年（フ）第2221号 破産者 株式会社てるみくらぶホールディングス
平成29年（フ）第2222号 破産者 株式会社自由自在

債権者集会資料

平成29年11月6日

破産管財人 弁護士 土 岐 敦 司

【目次】

説明資料	2 頁
財産目録及び収支計算書	
1. 株式会社てるみくらぶ	7 頁
2. 株式会社自由自在	9 頁
3. 株式会社てるみくらぶホールディングス	10 頁

【次回債権者集会期日】

日時：平成30年5月28日（月）午後2時00分

場所：本日の債権者集会において告知いたします。また、場所の詳細は
管財人ホームページ（URL：<https://www.tellmeclub.com>）にて
ご案内予定です。

説明資料

第1 破産会社の概要

1 株式会社てるみくらぶ

株式会社てるみくらぶ（以下「てるみくらぶ」という。）は、第1種旅行業者として、主にハワイを中心に、グアム・サイパン、韓国・台湾等の海外を行き先とした募集型企画旅行を扱っていた。てるみくらぶは、インターネット上で格安の旅行商品を販売して業績を拡大してきたが、近年ではシニア層の取り込みを企図して新聞広告による募集も多数行っていた。

2 株式会社自由自在

株式会社自由自在（以下「自由自在」という。）も、第1種旅行業者として、主に海外を行き先とした募集型企画旅行を扱っていた。同社は当初代理店向けの旅行卸業を企図して設立されたが、「自由自在」へ商号変更した平成27年以降は、当時新聞販売も行っていたてるみくらぶと差別化を図り、インターネット販売に特化した企画旅行販売を行っていた。

3 株式会社てるみくらぶホールディングス

株式会社てるみくらぶホールディングス（以下「HD」という。）は、平成22年12月に、当時てるみくらぶの親会社であったアイ・トランスポート株式会社が行った株式移転手続により設立され、同社からてるみくらぶ及び自由自在の株式の全てを譲り受けることによって両社の親会社となった。その上で、HDは、てるみくらぶ及び自由自在と一体となって事業を運営し、主に経理、財務、総務等の間接部門を担っていた。

また、てるみくらぶ、自由自在及びHDの事業資金は一体管理されており、不足資金を相互に融通しながら事業運営を行っていた。

第2 破産手続開始に至った事情

1 格安商品の赤字販売

てるみくらぶは、平成23年9月期には売上高13,724百万円、当期純利益473百万円、平成24年9月期には売上高11,784百万円、当期

純利益 306 百万円を計上していたが、平成 24 年頃から、格安航空会社（LCC）の台頭により格安旅行の価格競争が激化するとともに、航空会社間の競争激化に伴い航空会社からの手数料収入も急速に減少した。加えて、航空機の小型化、訪日外国人旅行客（いわゆるインバウンド）の急増及び為替の大幅円安の影響等により航空券を格安で大量に仕入れることが難しくなった。

同社は、かかる状況下でも集客を伸ばして売上高を増やすため、商品の原価率を十分に検証せず、あるいは赤字販売であることを認識しながら、より安価な格安旅行をさらに多く企画し、これを販売することを継続した。

また、てるみくらぶのビジネスモデルは、顧客からの入金が先で、航空会社や宿泊施設への支払いが後となる前受金ビジネスであったため、格安での旅行商品を販売してでも当面の運転資金を確保する必要がある、その悪循環がさらなる資金不足と赤字を生むこととなった。特に、てるみくらぶは国際航空運送協会（以下、「IATA」という。）を通じて各航空会社に対する航空券の支払を行っていたが、決済期日どおりに IATA への支払いができなければ航空券の発券が停止され、事業停止に至るおそれがあるという事情もあり、資金集めのための赤字販売が雪だるま式に増加していった。

その結果、当職らが調査した結果、平成 25 年 4 月には、月次の粗利益がマイナスとなり、その後も繁忙期を除いて月次で数百万円から数千万円の粗利益がマイナスとなる状況が続き、平成 26 年 9 月期には債務超過に陥っていたことが判明した。その後も運転資金を調達するため赤字商品の販売を続けた結果、平成 27 年 1 月以降は月次の粗利益が全てマイナスとなっていた。

加えて平成 27 年頃からは、インターネットによる集客だけでなく、インターネットを利用しないシニア層の取り込みに向け新聞広告による募集を始めたが、広告費の増加によって収益及び運転資金がさらに加速度的に悪化し、平成 28 年秋頃からは、運転資金を確保するため、支払いを一括で行う顧客向けの値引きキャンペーンを実施した。

2 多額の粉飾決算

てるみくらぶは、IATA との契約更新、旅行業の登録更新及び金融

機関からの借入れ等のため、平成 25 年 9 月期から、決算時に費用の取り消しや架空利益を計上する方法によって粉飾決算を行っていた（なお、平成 23 年 9 月期及び平成 24 年 9 月期は売上を計上しない方法での逆粉飾決算を行っていた）。

てるみくらぶの過去 7 期分の税務申告書上の貸借対照表及び損益計算書の概要（粉飾決算修正前のもの）、当該期間における実態の貸借対照表及び損益計算書の概要（粉飾決算修正後のもの）並びに平成 29 年 3 月期（平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 3 月 27 日までの解散事業年度）の概要は、次のとおりである。

① 税務申告書上の貸借対照表（修正前）

単位：百万円

科目名	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期
流動資産	3,141	1,821	2,237	2,713	4,682	5,837
有形固定資産	12	7	4	3	6	6
無形固定資産	31	37	49	55	65	231
投資その他の資産	92	82	82	85	90	97
繰延資産	0	0	0	0	0	0
資産合計	3,276	1,949	2,373	2,856	4,842	6,171
流動負債	2,788	1,528	1,839	2,033	3,927	5,338
固定負債	118	45	147	461	503	373
負債合計	2,906	1,573	1,986	2,494	4,430	5,711
資本金	60	60	60	60	60	60
利益剰余金計	310	316	326	302	352	400
純資産合計	370	376	386	362	412	460
負債・純資産合計	3,276	1,949	2,373	2,856	4,842	6,171

② 税務申告書上の損益計算書（修正前）

単位：百万円

科目名	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期
売上高	13,286	11,569	6,222	8,775	12,980	19,481
売上原価	12,102	10,495	5,431	7,845	11,019	16,331
売上総利益	1,322	1,190	828	987	2,011	3,238
販売費及び一般管理費	1,102	930	696	908	1,883	3,120
営業利益	220	260	132	79	129	118
営業外収益	2	42	4	2	1	1
営業外費用	8	4	7	10	38	31
経常利益	214	297	130	71	91	88
特別利益	0	0	0	0	0	0
特別損失	3	0	0	0	0	0
税引前当期純利益	211	297	130	71	91	88
法人税等	38	91	119	45	41	40
当期純利益	173	206	11	26	50	48
前期繰越利益	196	310	316	326	302	352
利益処分(配当)	60	200		50		
繰越利益剰余金	310	316	326	302	352	400

③ 実態の貸借対照表（修正後）

単位：百万円

科目名	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年3月期
流動資産	3,141	1,821	2,154	2,237	2,690	3,276	1,475
有形固定資産	12	7	4	3	6	6	6
無形固定資産	31	37	49	55	65	71	84
投資その他の資産	92	82	82	85	90	97	92
繰延資産	0	0	0	0	0	0	0
資産合計	3,276	1,949	2,290	2,380	2,851	3,450	1,657
流動負債	2,488	1,128	1,839	2,521	5,466	11,247	15,690
固定負債	118	45	147	461	503	373	293
負債合計	2,606	1,173	1,986	2,983	5,969	11,620	15,983
資本金	60	60	60	60	60	60	60
利益剰余金	610	716	243	△ 663	△ 3,178	△ 8,230	△ 14,386
純資産合計	670	776	303	△ 603	△ 3,118	△ 8,170	△ 14,326
負債・純資産合計	3,276	1,949	2,290	2,380	2,851	3,450	1,657

④ 実態の損益計算書（修正後）

単位：百万円

科目名	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年3月期
売上高	13,724	11,784	5,859	8,383	11,781	17,570	11,773
売上原価	12,102	10,495	5,514	8,277	12,334	19,471	16,270
売上総利益	1,622	1,290	345	106	△ 554	△ 1,902	△ 4,496
販売費及び一般管理費	1,102	930	696	908	1,883	3,080	1,605
営業利益	520	360	△ 350	△ 802	△ 2,436	△ 4,982	△ 6,101
営業外収益	2	42	4	2	1	1	1
営業外費用	8	4	7	10	38	31	29
経常利益	514	397	△ 353	△ 811	△ 2,474	△ 5,012	△ 6,130
特別利益	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	3	0	0	0	0	0	0
税引前当期純利益	511	397	△ 353	△ 811	△ 2,474	△ 5,012	△ 6,130
法人税等	38	91	119	45	41	40	26
当期純利益	473	306	△ 472	△ 856	△ 2,515	△ 5,052	△ 6,156
前期繰越利益	196	610	716	243	△ 663	△ 3,178	△ 8,230
利益処分(配当)	60	200		50			
繰越利益剰余金	610	716	243	△ 663	△ 3,178	△ 8,230	△ 14,386

3 破産手続開始の申立て

(1) てるみくらぶの破産手続開始の申立て

てるみくらぶは、既述のとおり、赤字商品の継続販売、多額の新聞広告費の発生により多額の資金不足に陥り、平成29年2月末時点において、宿泊施設に対する取引債務約566百万円（金額は申立書添付の報告書記載のもの）の遅滞が生じるに至り、また、同年3月23日が支払期限のIATAに対する約3億7100万円の支払いを行うことができなかった。また同月24日以降に支払期限が到来する宿泊施設や海外の現地旅行代理店に対する債務の支払いについても見通しが立たない状況であったため、同月27日、破産手続開始の

申立てに至った。

(2) 自由自在の破産手続開始の申立て

自由自在は、航空券及び宿泊施設の手配について、てるみくらぶを通して行っていたが、てるみくらぶが破産手続を開始したことにより、自由自在における航空券の新規発券や宿泊施設の手配が困難となった。しかも、てるみくらぶ、自由自在及び HD は、相互に不足資金の融通をし合いながら事業を継続していたところ、上記のとおり多額の資金不足により、てるみくらぶが破産手続開始申立てを行ったことから、自由自在も資金不足に陥った結果、同月 30 日、破産手続開始の申立てに至った。

(3) HD の破産手続開始の申立て

HD についても自由自在同様、てるみくらぶの破産手続開始により資金不足に陥り、てるみくらぶの金融機関に対する借入金の連帯保証債務をはじめとする HD の債務を返済することができなくなったため、同月 30 日、破産手続開始の申立てに至った。

第 3 管財業務の内容及び破産財団の状況

管財業務の内容及び破産財団の状況は、7 頁以下の各破産会社の「財産目録」及び「収支計算書」記載のとおりである。

第 4 今後の破産手続について

てるみくらぶの破産手続に関しては、過年度の更正請求等による税金の還付が認められれば、配当可能性はあるものと判断している。もっとも、配当の実施には、利害関係人からの弁済等の確定、種々の調査検討が必要であり、債権調査のための人員の配置や体制の整備も必要となる。また今後の入出金についても不確定な部分が多い。そのため、現時点ではいつ、どの程度の配当が可能であるか明らかにすることはできないが、破産配当の最大化を図るべく、適正迅速に管財業務を進める所存である。

HD 及び自由自在については、今のところ、配当可能性は低いと言わざるを得ないが、引き続き、財団の増殖を目指して適正迅速に管財業務を進める所存である。

以 上

平成29年(フ)第2020号
 破産者 株式会社てるみくらぶ
 破産管財人弁護士 土岐敦司

財 産 目 録
 (開始決定日=平成29年3月27日現在)

資産の部 (単位:円)

番号	科 目	簿 価	評 価 額	備 考
1	現金	28,677,129	28,712,326	
2	預金			
①	三井住友銀行渋谷駅前支店 普通預金4口	92,756,167		債権者
	同 定期預金2口	244,000,000		
②	三菱東京UFJ銀行青山支店普通預金3口	1,310,590		債権者
	同 外貨預金1口	US \$ 2.88		
③	八千代銀行渋谷支店 普通預金1口	170,921	13,013	H29/3/31付相殺通知、相殺額は157,908円、残額をH29/4/27財団組入
	同 定期預金2口	50,000,000	0	同上、相殺額は利息を含む50,002,434円
④	商工組合中央金庫新宿支店 普通預金1口	3,378	0	H29/3/29付相殺通知
	同 定期預金4口	4,000,000	0	同上、相殺額は利息を含む40,000,063円
	同 外貨預金1口	110	0	H29/3/29付相殺通知
⑤	東日本銀行渋谷支店 普通預金2口	499,297	0	H29/6/23付相殺通知
	同 定期預金4口	162,500,000	0	同上、相殺額は利息を含む162,507,240円
	同 定期積金2口	14,000,000	0	同上、相殺額は利息を含む14,000,587円
⑥	みずほ銀行青山支店 普通預金2口	10,476,684	12,036	H29/9/11までに財団組入、簿価は3/27入金分を含む
⑦	りそな銀行渋谷支店 普通預金1口	104,281,674	104,283,618	H29/3/31財団組入
3	売掛金(未収収益)	2,122,499,951	93,211,090	H29/10/26までに財団組入
4	前払金	287,644,869	10,728,040	H29/10/31までに財団組入、残は反対債権(買掛金)あり
5	貸付金			
①	㈱自由自在	400,037,164	0	破産手続中(H29(フ)2222号)
②	アイ・トランスポート㈱	404,264,566	0	休眠中
③	TELLME CLUB KOREA INC	1,022,980	0	回収困難
6	出資金			
	TELLME CLUB TAIWAN INC	8,502,834	0	回収困難
7	差入保証金			
①	㈱MSCクルーズジャパン	2,394,200	0	債権者
②	ガリバズトラベルエージェンシー	500,000	0	債権者(現㈱カオイズジャパンと㈱GTAジャパン)
③	Chubb損害保険㈱	10,000	0	債権者
④	バリュエコマーズ㈱	200,000	0	債権なし(H26年退会により精算済み)
8	仮払金	8,119,948	0	うち6,493,534円は関連会社TELLME CLUB HAWAII分、残は反対債権あり
9	敷金			
①	大阪支店	6,338,640	64,120	H29/6/8財団組入(未払賃料、原状回復費用控除後)
②	札幌支店	7,786,800	0	未払賃料、原状回復費用と相殺
③	社宅	960,000	535,880	H29/5/31財団組入
④	レオパレス21 9室	77,500	75,843	H29/5/24までに明渡済み。入金手続中
⑤	本社	45,683,844	0	㈱てるみくらぶホールディングスの資産
10	車両	283,901	220,000	H29/7/13財団組入
11	工具器具備品	5,342,509	51,300	H29/5/22財団組入
12	電話加入権	480,000	0	換価困難
13	ソフトウェア	243,785,286	0	
14	未収消費税	99,740,320	-	解散事業年度の消費税の還付金(現在税務署にて確認中)
15	仮払源泉国税	673	673	H29/6/20財団組入
16	供託金(一般社団法人日本旅行業協会)	20,000,000	0	一般社団法人日本旅行業協会より弁済予定
	資産合計	4,378,351,935 及びUS \$ 2.88	237,907,939	

負債の部

(単位：円)

番号	科目	届出額	評価額	備考
1	一般破産債権	10,070,709,709	—	届出額は、債権届出留保中のため、簿価による
2	優先債権			
	① 公租公課	1,500	1,500	
	② 労働債権	25,013,828	—	届出額は、債権届出留保中のため、簿価による
3	財団債権			
	① 公租公課(※)	8,238,858	8,229,058	届出額のうち9,800円は債権なし
	② 労働債権	15,538,395	15,538,395	
	③ 継続的取引	750,540	750,540	
	④ その他	1,798,020	1,798,020	
	負債合計	10,122,050,850	26,317,513	

(※) 集会后、額を訂正しております。

収 支 計 算 書

自 平成29年 3月27日
至 平成29年10月31日

(単位：円)

収入の部			支出の部		
番号	摘要	金額	番号	摘要	金額
1	現金	28,712,326	1	給与	28,815,223
2	預金	104,308,667	2	業務委託費	7,846,202
3	売掛金(未収収益)	93,211,090	3	アルバイト	3,676,790
4	前払金	10,728,040	4	公租公課支払	4,943,804
6	出資金	10,000	5	事務費	56,384
9	敷金	600,000	6	交通費	130,667
10	車両	220,000	7	書類保管費用	225,671
11	工具器具備品	51,300	8	通信費	3,729,704
15	仮払源泉国税	673	9	光熱費	53,094
17	代理店手数料	406,418	10	支払手数料	684,743
18	預り金	1,798,020	11	撤去費用	381,800
19	手数料	311,020	12	事務所賃借等費用	1,526,952
20	貯蔵品売却	30,612			
21	預金利息	392			
	合計	240,388,558		合計	52,071,034

差引残高 金188,317,524円

平成29年(フ)第2222号
 破産者 株式会社自由自在
 破産管財人弁護士 土岐敦司

財 産 目 録

(開始決定日=平成29年3月30日現在)

資産の部

(単位:円)

番号	科 目	簿 価	評価額	備 考
1	預金			
	① 三井住友銀行渋谷駅前支店 普通預金 3口	4,825,919		債権者
	② 八千代銀行渋谷支店 普通預金 1口	862,301	0	H29/4/13付相殺通知
	③ 東日本銀行渋谷支店 普通預金 1口	35,583	0	H29/6/23付相殺通知
	同 定期預金 1口	10,000,000	0	同上、相殺額は利息を含む10,000,393円
	④ 三菱東京UFJ銀行青山支店 普通預金 2口	3,269,446	3,269,446	H29/9/15財団組入
	同 外貨預金 1口	0	126	同上
2	売掛金	615,211,257	0	債権なし
3	前払金	12,140,017	0	反対債権あり
4	前払費用	90,000	90,000	H29/4/26財団組入
5	未収入金(懶てるみくらぶホールディングス)	245,579	0	破産手続中(H29(フ)2221号)
6	敷金	18,313,200	0	懶てるみくらぶホールディングスの資産
7	工具器具備品	689,369	0	換価困難
8	電話加入権	20,000	0	換価困難
9	未収消費税	2,308,136	2,320,836	1,293,516円はH29/6/30財団組入 解散事業年度の消費税還付金1,027,320円が還付予定
10	仮払源泉国税	398	398	H29/6/20財団組入
11	供託金(一般社団法人日本旅行業協会)	14,000,000	0	一般社団法人日本旅行業協会より弁済予定
	資産合計	682,011,205	5,680,806	

負債の部

(単位:円)

番号	科 目	届出額	評価額	備 考
1	一般破産債権	853,405,351	—	届出額は債権届出留保中のため簿価による
2	優先債権			
	労働債権	556,307	—	届出額は債権届出留保中のため簿価による
3	財団債権			
	① 公租公課	165,130	165,130	
	② 労働債権	1,154,139	1,154,139	
	③ 継続的取引	213,523	213,523	
	負債合計	855,494,450	1,532,792	

収 支 計 算 書

自 平成29年 3月30日

至 平成29年10月31日

(単位:円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
番号	摘 要	金 額	番号	摘 要	金 額
1	現金	3,269,572	1	通信費	57,140
4	前払費用	90,000	2	事務費	4,472
9	未収消費税	1,293,516	3	税理士報酬	324,000
10	仮払源泉国税	398	4	業務委託費	626,940
12	税金還付金	74,474			
13	手数料	6,156			
14	預金利息	11			
	合計	4,734,127		合計	1,012,552

差引残高 金3,721,575円

平成29年(フ)第2221号
 破産者 株式会社てるみくらぶホールディングス
 破産管財人弁護士 土岐 敦 司

財 産 目 録
 (開始決定日=平成29年3月30日現在)

資産の部 (単位:円)

番号	科目	簿価	評価額	備考
1	現金	88,652	88,652	H29/4/7財団組入
2	預金			
	① 三井住友銀行渋谷駅前支店 普通預金 4口	84,139,928		債権者
	② 東日本銀行渋谷支店 普通預金 1口	20	20	H29/9/15財団組入
	③ 三菱東京UFJ銀行青山支店 普通預金 1口	307,279	307,279	H29/4/26財団組入
3	敷金			
	① 本社	—	6,932,240	換価手続中、申立時は閉てるみくらぶの資産に計上(簿価は45,683,844円)
	② 新青山ビル	—	14,621,830	H29/4/28財団組入、申立時は閉自由自在の資産に計上(簿価は18,313,200円)
	③ SANWAオフィス	5,027,880	2,139,584	H29/6/30財団組入(未払賃料・原状回復費用等控除)
	④ 心斎橋サロン	3,937,560	579,539	H29/5/31財団組入(未払賃料・原状回復費用等控除)
	⑤ 名古屋支店	1,622,700	0	未払賃料・原状回復費用と相殺
	⑥ 福岡支店	2,268,872	1,453	H29/5/10財団組入(未払賃料・原状回復費用等控除)
4	前払金	100,000	45,900	H29/4/10財団組入
5	貸付金			
	① 閉てるみくらぶ	162,878,121	0	破産手続中(H29(フ)2020号)
	② 閉自由自在	39,247,377	0	破産手続中(H29(フ)2222号)
	③ TELLME CLUB VIETNAM INC	918,660	—	関連会社・清算手続中
6	株式			
	① アイ・トランスポート閉	60,000,000	0	関連会社、休眠中
	② 閉てるみくらぶ	60,000,000	0	破産手続中(H29(フ)2020号)
	③ 閉自由自在	20,000,000	0	破産手続中(H29(フ)2222号)
	④ TELLME CLUB KOREA INC	15,100,000	0	関連会社、回収困難
	⑤ TELLME CLUB VIETNAM INC	1,280,250	0	関連会社、清算手続中
	⑥ TMI INC	962,200	0	関連会社、回収困難
7	建物付属品	6,711,355	0	
8	什器備品	633,061	410,994	H29/7/11までに財団組入
9	仮払源泉国税	34	0	H29/6/14充当通知
	資産合計	465,223,949	25,127,491	

負債の部 (単位:円)

番号	科目	届出額	評価額	備考
1	一般破産債権	139,671,686	—	届出額は債権届出留保中のため簿価による
2	優先債権			
	① 公租公課	10,300	10,300	
	② 労働債権	2,318,772	—	届出額は債権届出留保中のため簿価による
3	財団債権			
	① 公租公課(※)	16,203,449	14,137,383	
	② 労働債権	6,627,747	6,627,747	
	③ 継続的取引	632,309	632,309	
	負債合計	165,464,263	21,407,739	

(※) 集会後、額を訂正しております。

収 支 計 算 書

自 平成29年 3月30日
 至 平成29年10月31日

(単位:円)

収入の部			支出の部		
番号	摘要	金額	番号	摘要	金額
1	現金	88,652	1	通信費	8,893
2	預金	307,299	2	事務費	3,473
3	敷金	17,342,406	3	継続的取引	21,296
4	前払金	45,900	4	税理士報酬	324,000
8	什器備品	410,994	5	撤去費用	1,380,186
10	保険解約返戻金	26,220			
11	貯蔵品売却	4,050			
12	預金利息	42			
	合計	18,225,563		合計	1,737,848

差引残高 金16,487,715円